

銘柄コード 7564

# 2017年3月期 第3四半期決算説明会



株式会社 ワークマン

2017年2月3日 開催

- ・第3四半期決算の概要 .....P3~P9
- ・2017年3月期決算の見通し .....P10~P12
- ・取組み状況 .....P13~P17
- ・第3四半期決算の詳細 .....P18~P22

---

# **第3四半期決算の概要**

*2017年3月期決算の見通し*

*取組み状況*

*第3四半期決算の詳細*

# 決算の概要1

## 第3四半期累計期間 4月～12月



<単位:百万円、%>

	2016年3月期		2017年3月期	
	第3四半期累計期間		第3四半期累計期間	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	55,429	+2.5	58,189	+5.0
(既存店売上高)	—	+1.5	—	+3.0
営業総収入	38,629	+1.4	40,429	+4.7
販売費及び一般管理費	6,271	△1.5	6,787	+8.2
営業利益	7,161	+6.8	7,801	+8.9
経常利益	8,014	+6.3	8,676	+8.3
特別損失	7	△59.5	38	+386.3
四半期純利益	4,708	+6.8	5,420	+15.1
1株当たり四半期純利益	115円39銭		132円85銭	

※ 2016年3月期の1株当たり四半期純利益は、2016年4月1日を効力発生日とする株式分割(普通株式1株を2株に分割)を考慮して表示しております。

# 決算の概要2

## 第3四半期会計期間 10月～12月



<単位:百万円、%>

	2016年3月期		2017年3月期	
	第3四半期会計期間		第3四半期会計期間	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	21,145	△3.1	22,708	+7.4
(既存店売上高)	—	△4.0	—	+4.5
営業総収入	14,982	△0.5	15,916	+6.2
販売費及び一般管理費	2,201	+1.7	2,385	+8.4
営業利益	3,096	△4.3	3,482	+12.5
経常利益	3,393	△3.8	3,788	+11.6
特別損失	2	—	2	△29.3
四半期純利益	1,961	△4.7	2,439	+24.4
1株当たり四半期純利益	48円06銭		59円78銭	

※ 2016年3月期の1株当たり四半期純利益は、2016年4月1日を効力発生日とする株式分割(普通株式1株を2株に分割)を考慮して表示しております。

# 第3四半期決算のポイント

## 出店状況

- 開店 27店舗、スクラップ&ビルド(既存店舗の活性化) 5店舗、閉店 1店舗
- 2016年12月末 792店舗(2016年 3月末比+26店舗、2015年 12月末比+32店舗)

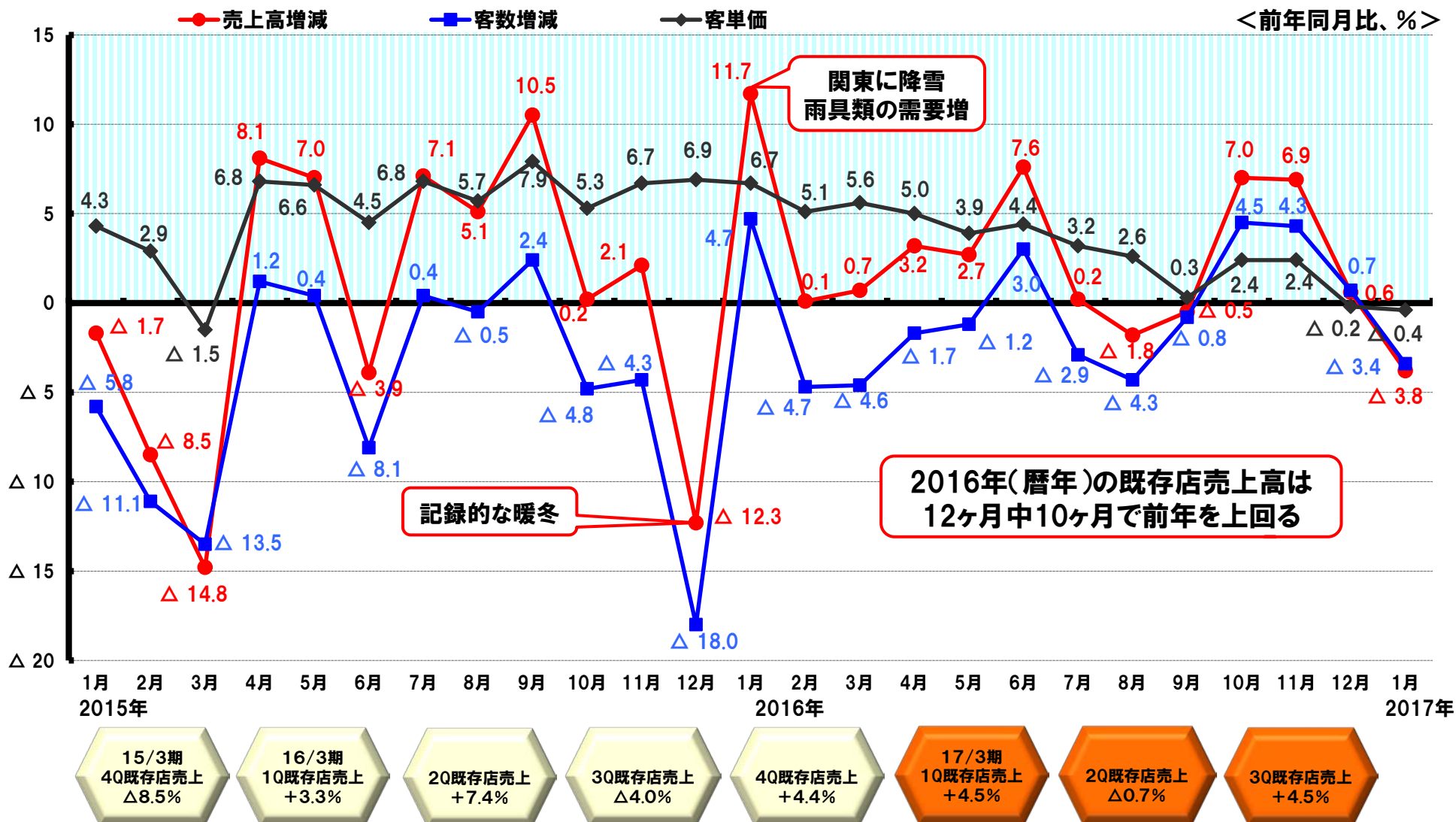
## 店舗運営形態

- フランチャイズ・ストア(FC店舗)2016年 12月末 659店舗(2015年 12月末比+11店舗)
- 直営店:業務委託店舗 89店舗、トレーニング・ストア 44店舗 合計133店舗
- フランチャイズ・ストア比率 83.2%(2015年 12月末比△2.1ポイント)

## 販売強化

- **新ブランド**「FieldCore(フィールドコア)」「Find-Out(ファインドアウト)」「AEGIS(イージス)」を立ち上げアウトドア・スポーツ・レジャーを楽しむ方へアプローチ
- 「エアライトストレッチシリーズ」「裏アルミシリーズ」など高機能防寒商品を開発・販売
- 「重ねる防寒」をテーマとした売場づくりを推進
- セールチラシ強化と販売ピーク時に合わせたスポットCMの放映

# 既存店売上客数客単価推移

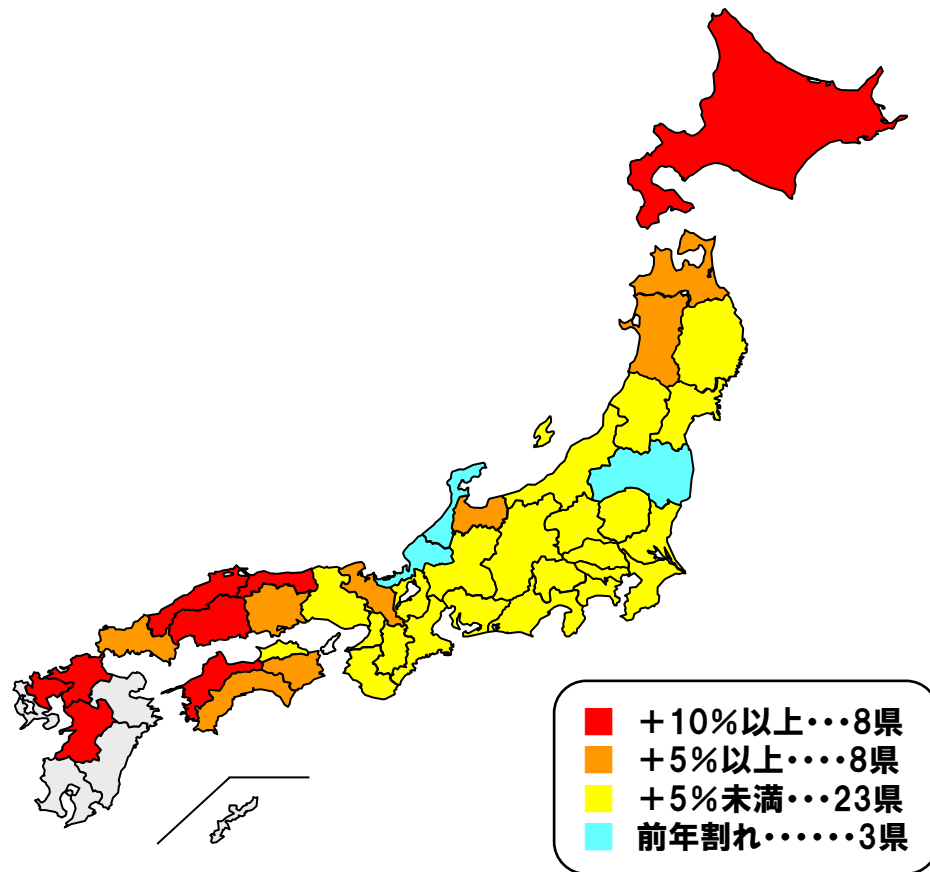


**チェーン全店売上高 581億円**

	チェーン全店	既存店
売上高	+5.0%	+3.0%
客数	+2.3%	+0.2%
1日当たり平均客数	—	109人 (±0)
客単価	2,622円	2,629円
	+2.6%	+2.8%
1品単価	968円	970円
	+23円	+25円
1人当たり買上点数	2.7点	2.7点
	±0.0点	±0.0点

※1日当たり平均客数は、運営形態により営業日数が異なる為、概数を記載しております。

### ■ 県別既存店前年同期比





# 商品別売上高と要因

## ■チェーン全店商品別売上高

<単位:百万円、%>

商品別	2016年3月期 第3四半期累計期間		2017年3月期 第3四半期累計期間		要因
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	
<b>ファミリー衣料</b> 肌着・靴下・帽子・タオル・ エプロン等	5,217	+0.0	5,718	+9.6	肌着 +20.7% 靴下 +4.3% タオル +6.0%
<b>カジュアルウエア</b> ポロシャツ・Tシャツ・ハイネック シャツ・ブルゾン等	6,118	+2.4	6,875	+12.4	長袖ポロシャツ・ハイネック +17.1% 防寒ハイネック +14.1% 半袖ポロシャツ・ハイネック +10.6%
<b>ワーキングウエア</b> 作業ジャンパー・作業ズボン・ つなぎ服・着衣料等	15,780	+1.7	16,883	+7.0	防寒ワーキングウエア +36.3% 通年ワーキングウエア +7.5%
<b>履物</b> 安全靴・安全スニーカー・ 地下足袋・長靴・厨房シューズ等	10,940	+0.7	11,092	+1.4	軽作業靴 +3.2% 長靴 Δ2.0%
<b>作業用品</b> 軍手・革手袋・加工手袋・マス ク・レインスーツ・ヘルメット等	15,730	+5.3	15,857	+0.8	レインスーツ・ヤッケ +9.7% 防寒手袋など +13.6% 革手袋 Δ10.1%
<b>その他</b> 食品白衣・医療白衣・オフィス ユニフォーム・不織布作業服等	1,642	+5.1	1,762	+7.3	不織布用品 +6.4%
<b>合計</b>	55,429	+2.5	58,189	+5.0	

---

第3四半期決算の概要

 **2017年3月期決算の見通し**

取組み状況

第3四半期決算の詳細

# 決算の見通し



<単位:百万円、%>

	2016年3月期		2017年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比
チェーン全店売上高	71,465	+3.3	74,670	+4.5
(既存店売上高)	—	+2.2	—	+2.6
営業総収入	49,577	+2.4	51,913	+4.7
販売費及び一般管理費	8,367	+0.8	9,157	+9.4
営業利益	8,807	+5.6	9,278	+5.4
経常利益	9,948	+5.1	10,459	+5.1
特別損失	8	△54.1	50	+466.7
当期純利益	6,233	+6.1	6,669	+7.0
1株当たり当期純利益※	152円75銭		163円45銭	
1株当たり配当金	92円00銭		46円00銭	

※1株当たり当期純利益は、2016年4月1日を効力発生日とする株式分割(普通株式1株を2株に分割)を考慮して表示しております。

## ■ 通期業績予想に対する進捗状況

	第3四半期
チェーン全店売上高	77.9%
経常利益	83.0%
純利益	81.3%

■ 新規出店数及びPB比率とも期初計画を上回る。

■ 経常利益 104億円 前期比 +5.1%

純利益 66億円 前期比 +7.0%

純利益ベースで6期連続の過去最高益達成を目指す。

---

第3四半期決算の概要

2017年3月期決算の見通し

 **取組み状況**

第3四半期決算の詳細

# 出店進捗状況

## 契約形態を土地リース主体にすることで出店拡大を図る



- 2017年 3月期予定
  - ・開店 32店舗、クローズ 1店舗
  - ・スクラップ&ビルド(既存店の活性化) 5店舗
  - ・期末店舗数 797店舗(前期末比 +31店舗)

## 新規出店状況

<店舗数>

地 域	4月~1月 出店実績	通期予定	来期開店予定 契約済物件
北 海 道	3	3	1
関 東	11	11	2
中 部	5	5	4
近 畿	4	4	4
中 国	3	3	0
四 国	0	0	3
九州・沖縄	5	6	3
合 計	31	32	17

※スクラップ&ビルドは含まれておりません。

## ※ 伊勢崎新流通センター稼働(2017年2月)

- ・在庫保有能力と配送可能店舗数の拡大及び、新旧センターの一体的運営で効率化を推進

# フランチャイズ(FC)化の推進

## 個店売上の向上でフランチャイズ化を推進

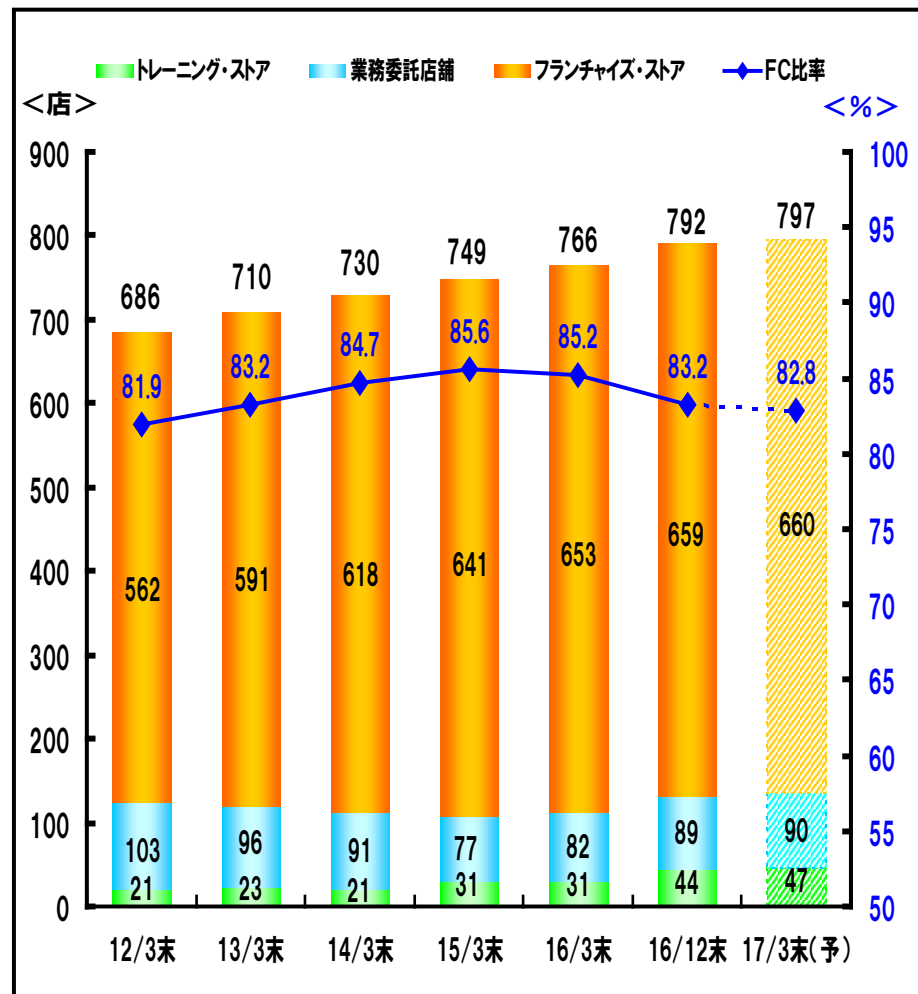
■ 2017年 3月期予定  
フランチャイズ・ストア(加盟店A契約)  
660店舗(前期末比 +7店舗)

■ FC化状況  
4月～12月の店舗運営形態の推移(開店含む)

<店>

	増加	減少	増減合計
フランチャイズ・ストア (内業務委託店舗からの変更)	+39 (13)	△33	+6
業務委託店舗	+23	△16	+7
トレーニング・ストア	+58	△45	+13

期末運営形態別店舗数の推移



# プライベート・ブランド(PB)商品①

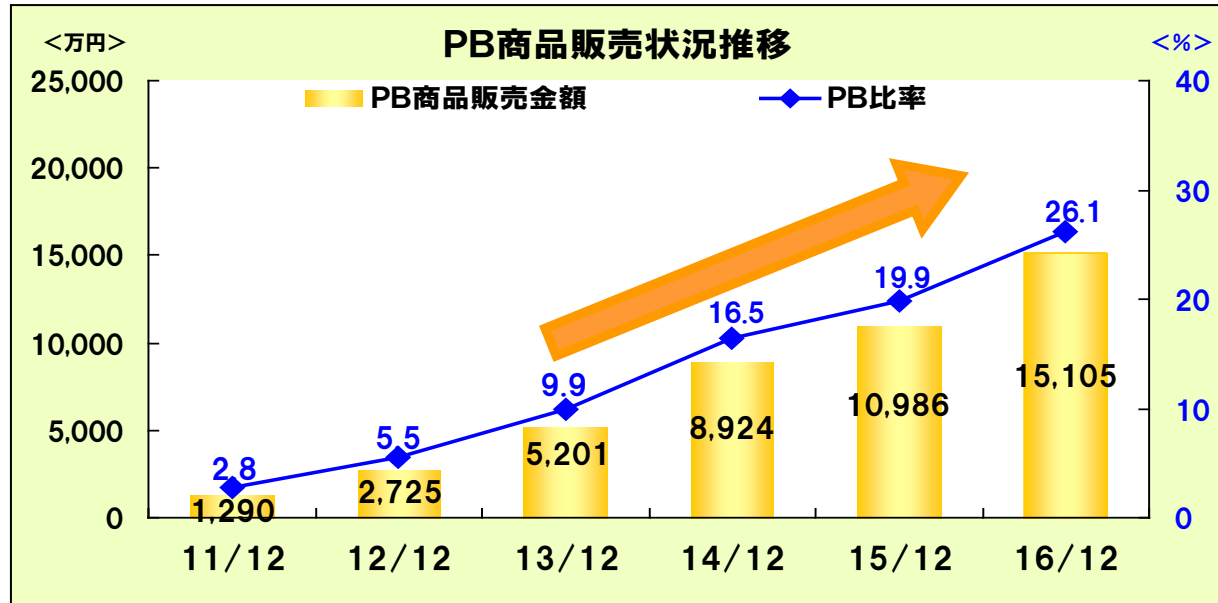
## PB商品の開発で他社と差別化を推進

### ■ 2017年 3月期計画

- ・ PB商品売上高 190億円 前期比 30%増
- ・ PB比率 25%

### ■ PB商品の販売状況(2016年 4月～ 12月)

- ・ PB商品 593アイテムを展開(前年より120アイテム増)
- ・ PB商品売上高 151億 5百万円(前年同期比+37.5%)、PB比率26.1%





# プライベート・ブランド(PB)商品②

## ■ 新ブランド別の販売状況(12月末時点)

〈FieldCore〉  
フィールドコア



計画数 約40万着

販売数 約27万着

売上 約7億2千万円

〈AEGIS〉  
イージス



計画数 約8.8万着

販売数 約5万着

売上 約3億1千万円

〈Find-Out〉  
ファインドアウト



計画数 約17万着

販売数 約11万着

売上 約1億7千万円

---

**第3四半期決算の概要**

**2017年3月期決算の見通し**

**取組み状況**

**● 第3四半期決算の詳細**

# 貸借対照表1

<単位:百万円>

資産の部	2016年 3月期末	2017年3月期 第3四半期末	増減	増減要因
流動資産	43,496	45,220	1,724	
現金及び預金	31,161	32,941	1,780	税引前四半期純利益 86億38百万円 減価償却費 6億47百万円 加盟店貸勘定の減少 6億25百万円 未払金の増加 3億90百万円 たな卸資産の増加 △4億66百万円 仕入債務の減少 △4億54百万円 法人税等支払額△37億30百万円 有形・無形固定資産取得△21億34百万円 配当金支払額 △18億76百万円
加盟店貸勘定	5,976	5,351	△625	対象店舗が43店舗減少(595店舗→552店舗)
商品	5,273	5,757	483	流通センター在庫が 4億17百万円増加(今期開設の海外倉庫の在庫3億68百万円を含む)、店舗在庫が 2億36百万円増加、海外仕入の未着商品が 1億70百万円減少
固定資産	17,574	18,984	1,409	
有形固定資産	10,856	12,434	1,577	
建物(純額)	4,406	5,038	631	出店・閉店状況 出店32店舗(S&B5店舗含む)、閉店1店舗
土地	3,951	3,951	—	出店形態 建物リース7店舗、土地リース25店舗
その他	2,497	3,444	946	
構築物(純額)	855	989	134	
工具・器具・備品(純額)	539	559	20	
リース資産(純額)	1,091	993	△98	当第3四半期対象店舗無、償却のみ
建設仮勘定	5	896	891	新伊勢崎流通センター建設代金の手付金 8億94百万円計上
無形固定資産	363	333	△30	販売分析系ソフトウェア 56百万円取得、ソフトウェア償却 86百万円
投資その他の資産	6,354	6,217	△137	
差入保証金	5,059	4,896	△162	建物リース契約での地主への建設協力金の差入。返済が多かった為減少
資産合計	61,070	64,205	3,134	

# 貸借対照表2

<単位:百万円>

負債/純資産の部	2016年 3月期末	2017年3月期 第3四半期末	増 減	増 減 要 因
流動負債	9,334	8,816	△517	
買掛金・加盟店買掛金	3,473	3,019	△454	仕入高 16年 3月 49億39百万円(税込) 16年12月 44億10百万円(税込)
未払法人税等	2,097	1,555	△542	
その他	2,374	2,863	488	
未払金	1,367	1,802	434	加盟店分配金2億19百万円増 加盟店顕彰金1億70百万円増 建物勘定18百万円増 無形固定資産勘定23百万円増
仮受(未払)消費税等	280	258	△21	
未払費用	285	265	△19	
固定負債	3,318	3,306	△12	
長期預り保証金	1,173	1,181	8	
資産除去債務	889	952	62	
その他	1,255	1,172	△82	
リース債務	1,216	1,142	△74	当第3四半期対象店舗無、借入金相当額の返済のみ
負債合計	12,653	12,123	△530	
株主資本	48,487	52,030	3,543	
純資産合計	48,417	52,082	3,664	自己資本比率81.1% 1.8ポイント増加
負債純資産合計	61,070	64,205	3,134	

# 損益計算書1

<単位:百万円、%>

	2016年3月期 第3四半期累計期間		2017年3月期 第3四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
営業収入	10,291		10,532		+2.3	
加盟店からの収入	7,784		8,111		+4.2	加盟店期中平均店舗数 前第3四半期 644店舗、当第3四半期 653店舗 9店舗増 加盟店売上高 前第3四半期 503億3百万円、当第3四半期 521億 29百万円 3.6%増 荒利率・・・前第3四半期35.8%、当第3四半期35.5%
その他の営業収入	2,506		2,421		△3.4	国内メーカーからの仕入高(直買仕入等を除いた)前期比 3.3%減で業務受託収入等約81百万円減少
売上高	28,338		29,896		+5.5	
直営店売上高	5,125	(100.0)	6,060	(100.0)	+18.2	直営店期中平均店舗数 123店舗(14店舗増)
加盟店向け商品供給売上高	23,212		23,835		+2.7	加盟店期中平均店舗数 9店舗増加 加盟店売上高前第3四半期比3.6%増
営業総収入	38,629	100.0	40,429	100.0	+4.7	
売上原価	25,196	65.2	25,840	63.9	+2.6	
直営店売上原価	1,984	5.1	2,004	5.0	+1.0	
加盟店向け商品供給売上原価	23,212	60.1	23,835	59.0	+2.7	加盟店向け商品供給売上高と同額を計上

# 損益計算書2

<単位:百万円、%>

	2016年3月期 第3四半期累計期間		2017年3月期 第3四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
売上総利益	(3,141)	(61.3)	(4,055)	(66.9)	+29.1	海外直接貿易取引の増加と為替の円高で仕入コストの減少
営業総利益 (営業収入+売上総利益)	13,433	34.8	14,588	36.1	+8.6	
販売費及び一般管理費	6,271	16.2	6,787	16.8	+8.2	増減要因 人件費 約1億28百万円増加 販売費 約82百万円増加 (ステップアップ賞他報酬金 約60百万円増加) 直営店期中平均店舗数増加(14店舗増) 約1億36百万円増加 消耗備品費・修繕費・公租公課等 約1億93百万円増加 流通センター運営費用 約1百万円減少 車両経費・水道光熱費等 約23百万円減少
営業利益	7,161	18.6	7,801	19.3	+8.9	
営業外収益	917	2.4	922	2.3	+0.6	
営業外費用	64	0.2	46	0.1	△27.1	
為替差損	13	0.0	—	—	—	
経常利益	8,014	20.7	8,676	21.5	+8.3	
特別損失	7	—	38	0.1	+386.3	固定資産除却損約1百万円 減損損失 営業不振店舗2店舗、S&B対象店舗4店舗で約37百万円
四半期純利益	4,708	12.2	5,420	13.4	+15.1	

# 本資料お取扱に関してのお願い

---

- 本資料は弊社をご理解いただくために作成したもので、弊社への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願い致します。
- 本資料は正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、弊社は一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。
- 本資料中の業績予想及び事業計画等の将来の見通しは、作成時点で入手可能な情報から作成しておりますが、事業環境が大きく変動することも考えられることから、実際の業績が見通しと大きく異なる可能性があることをご了承下さい。

**説明会にご出席いただき  
ありがとうございました。**



**株式会社ワークマン**

**銘柄コード: 7564(JASDAQ)**

**お問い合わせ先: 経営企画部IR室**

**TEL: 03-3847-8190**

**E-mail: [wm\\_seibi@workman.co.jp](mailto:wm_seibi@workman.co.jp)**

**<http://www.workman.co.jp/>**